

③非破壊検査技術に関する実習(JAEA) 1/2

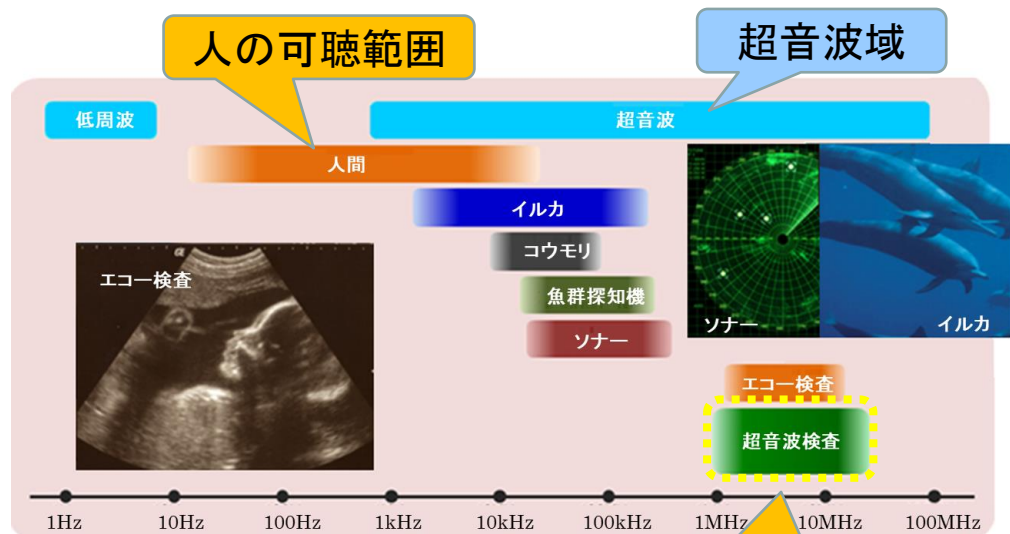


University of Fukui

【概要】「超音波」で見えないキズを見つけよう

本実習では、産業界で広く使われている超音波検査の基礎を学びます。

超音波検査装置を使用して試験体内のキズを見つけ、キズの位置や大きさを評価します。さらにJAEAで開発中の電磁超音波探傷技術に触れ、信号処理プログラムの作成に挑戦します。



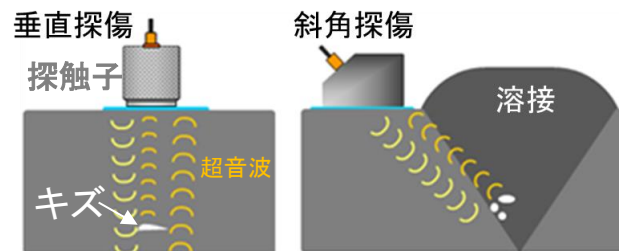
周波数

検査で使用する
超音波域

「超音波」は聞こえませんが
見えないキズを検知できます。



実習風景(超音波検査)



実習での超音波検査例

③非破壊検査技術に関する実習(JAEA) 2/2



University of Fukui

【人材】 超音波による非破壊検査について、原理や特性を理解し、活用できる人材を育成します。

【対象】 高専生、大学生(学部生、大学院生)

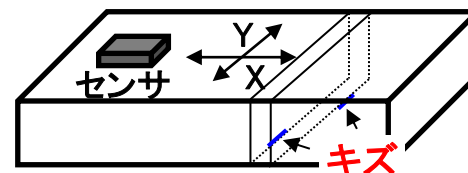
【最大受入人数】 2名

【施設】 JAEA白木 研究棟(実験室)

【実施場所】 福井県敦賀市白木1丁目

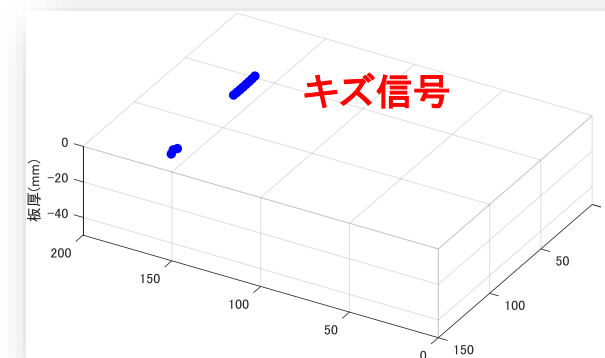
実習イメージ

一般的な超音波探傷
技術を学ぶ



高速炉用の
超音波探傷技術
を学ぶ

電磁超音波探傷



信号処理結果

日程

カリキュラム

1日目

- ・高速炉の特徴、ナトリウムの性質に関する講義
- ・高速炉の検査に関する講義、実習内容の説明
- ・超音波探傷実験

2日目

- ・超音波探傷実験、信号処理プログラムの基礎習得

3日目

- ・午前: 結果整理、発表資料作成
- ・午後: (大飯) 発電所見学

※集合場所: 福井大学敦賀キャンパス(バスで実施場所に移動します)

※実習会場近くにはコンビニがありませんので、昼食は各自持参してください。